



平成 28 年 3 月 10 日

各位

会社名:ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
代表者名:代表取締役社長 菅野 隆二
(コード番号:6090 東証マザーズ)
問合せ先:経営管理本部長 長谷川 哲也
(TEL:03-3551-2180)

通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 13 日に公表した平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の業績予想を以下のとおり修正するとともに、特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	900	15	18	12	2.26
今回修正予想(B)	765	△80	△76	△77	△14.44
増減額(B-A)	△135	△95	△94	△89	—
増減率(%)	△15.0	—	—	—	—
(参考)前期連結実績(平成 27 年 3 月期)	686	△100	△17	△34	△6.59

2. 修正の理由

売上高につきましては、主力であるメタボローム解析事業において、大型案件の獲得や海外案件の受注拡大に努めたものの、一部大型案件の仕様の見直し等に時間を要することや、米国における受注計画に一部遅れが生じたことに伴い、来期以降に納品(売上計上)となる案件が増加する見通しとなったことから、当初計画に対し未達となる見込みです。

利益面につきましては、売上高の未達による影響のほか、大うつ病性障害の血液バイオマーカー(リン酸エタノールアミン)の実用化・事業化への投資を一部前倒しで行ったこと等により、各段階利益で当初計画を下回る見込みであります。

以上の理由により、売上高、利益とも前回発表予想を下回る見込みとなりました。

3. 特別損失の計上について

本日公表の「人材派遣事業の廃止に関するお知らせ」に記載のとおり、中核事業に集中するために平成 28 年 3 月 31 日をもって人材派遣事業を廃止することを決議しております。本事業の廃止に係るコストとして、2 百万円を特別損失に計上する見込みであります。

(注)上記の予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上